

毎月勤労統計調査地方調査結果 [福岡県] の概要 (平成18年11月分)

主なポイント

〔前年同月比でみて〕

- ・ きまって支給する給与はやや減少
- ・ 所定外労働時間は増加
- ・ 常用労働者数は増加

1 賃金の動き

常用労働者の一人平均の現金給与総額は、全規模の調査産業計で265,886円、前年同月比4.6%の減となった。(規模30人以上では309,096円、6.0%減)

(1) 所定内給与

全規模	233,563円、	0.6%減
規模30人以上	262,604円、	0.2%増

(2) きまって支給する給与：所定内給与と所定外給与をあわせたもの

全規模	249,148円、	0.8%減
規模30人以上	284,006円、	0.2%増

- ・ きまって支給する給与が増加した産業(全規模)
サービス業(他に分類されないもの) 4.2%増、医療、福祉 3.2%増
- ・ きまって支給する給与が減少した産業(全規模)
金融・保険業 12.5%減、飲食店、宿泊業 11.2%減

(3) 特別に支払われた給与

全規模	16,738円	39.3%減
規模30人以上	25,090円	44.6%減

(4) 実質賃金：現金給与総額を消費者物価指数で除した額

全規模	4.9%減
-----	-------

2 労働時間の動き

一人平均月間実労働時間は、全規模の調査産業計で152.9時間、前年同月比0.4%の増となった。(規模30人以上では155.9時間、1.0%増)

(1) 所定内労働時間

全規模	143.1時間、	0.3%増
規模30人以上	144.2時間、	0.7%増

(2) 所定外労働時間

全規模	9.8時間、	2.1%増
規模30人以上	11.7時間、	4.5%増

- ・ 所定外労働時間が増加した産業(全規模)
不動産業 8.0時間、175.9%増
建設業 10.5時間、50.0%増
- ・ 所定外労働時間が減少した産業(全規模)
教育、学習支援業 3.7時間、31.5%減
複合サービス事業 8.2時間、21.2%減

3 雇用の動き

常用労働者は、全規模の調査産業計で1,598,640人、前年同月比1.3%の増となった。

そのうち、パートタイム労働者は437,158人で、27.3%(男性労働者のうち14.5%、女性労働者のうち43.1%)を占めており、この比率は前年同月から0.8ポイント増加した。

- ・ 産業別パートタイム労働者の占める割合(全規模)

飲食店、宿泊業	81.5%
卸売・小売業	41.9%
複合サービス事業	28.0%

* 注意

・ 増減率はすべて前年同月比である。なお、日本標準産業分類の改訂による産業分類内容の変更に伴い、増減率は産業分類により、計算方法が異なる。

「TL 調査産業計」、「F 製造業」は、平成16年1月分以降の指数を修正し指数比較で計算。

「E 建設業」、「G 電気・ガス・熱供給・水道業」は、平成15年以前の指数にそのまま平成16年の指数を接続させて、指数比較で計算。

その他の産業大分類(「H 情報通信業」、「I 運輸業」等)は、指数の作成ができないため実数比較により計算。